科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和 6 年 6 月 1 7 日現在

機関番号: 14401

研究種目: 基盤研究(B)(一般)

研究期間: 2020~2023 課題番号: 20H01424

研究課題名(和文)アメリカ第4次対外関係法リステイトメントの多角的研究

研究課題名(英文)Diversified Research on the Restatement of the Law 4th, the Foreign Relations Law of the United States

研究代表者

長田 真里(NAGATA, MARI)

大阪大学・大学院法学研究科・教授

研究者番号:10314436

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 14,130,000円

研究成果の概要(和文):近年日本学術界において紹介検討されることが少なくなってきた,アメリカ合衆国における主権免除,国際裁判管轄,国際民事手続,外国判例承認執行等いわゆる国際民事手続法や国家管轄権に関する問題について,2018年に公表された対外関係法第4リステイトメントを題材に,様々な比較法的手法も組入れつつ,他分野の研究者および実務家による共同研究を行うことにより,多角的な研究に取り組むことができた。その結果として,諸外国及び日本における同分野の現在地およびアメリカの実務および研究の現在地を確認することができた。

研究成果の学術的意義や社会的意義 アメリカ合衆国は,取引相手が多様化する現在においても,貿易取引額が最も多い国の1つである上に,法的な 影響を最も強く受けている国の1つでもある。本研究は,そのようなアメリカ合衆国における,国際的な裁判手 続や裁判システムに関する最新の情報をとりまとめた対外関係法リステイトメントの最新版を取り上げ,比較法 的な見地から研究することにより,アメリカの対外政策や国際的な裁判システムの現在地を探ることを目的と し,それを一定程度なしえることができた。この成果は,近年同分野でのアメリカ研究が少なくなってきている 現在において,学術的にも実務的にも極めて重要な意義を有するものと思われる。

研究成果の概要(英文): The issues related to the so-called international civil procedural law and state jurisdiction, such as sovereign immunity, international jurisdiction, international civil procedure and enforcement of recognition of foreign precedents in the United States of America, which have rarely been introduced and examined in Japanese academic circles in recent years, were studied from various perspectives through joint research by researchers and practitioners from other fields, incorporating various comparative legal methods, using the Fourth Restatement of the Foreign Relations released in 2018 as the subject matter. The joint research by researchers and practitioners from other fields, incorporating various comparative legal methods, enabled a multifaceted study to be undertaken. As a result, we were able to identify the current state of the field in other countries and Japan, as well as the current state of practice and research in the USA.

研究分野: 国際私法, 国際民事手続法

キーワード: 国際裁判管轄 国家管轄権 外国判決の承認執行 国際民事手続 主権免除

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1.研究開始当初の背景

本研究では,アメリカの第4次対外関係法リステイトメント(以下,第4リステイトメントとする),中でも管轄権や国際的な民事・刑事裁判手続に係る規律および外国判決の承認などを対象とする第4部を取り上げて「第4リステイトメントに結実したアメリカの理論・実務とはいかなるものか,また,そこから日本は何を学ばなければならないのか」という点を本研究課題の核心をなす学術的「問い」とし,共同研究に取り組んだ。

そもそも、対外関係法リステイトメントの対象とする分野の多くは国際公法の領域に属する。 しかし,本研究が対象とする第4部は「管轄権,主権免除及び判決」と題されており,日本では 主として国際民事訴訟法・国際私法の研究者がこれまで研究対象としてきた分野に関係するも のと国際法の研究者が主に取り組んできた分野に関係するものが混在している。すなわち,そこ では国際取引紛争に関わる国際裁判管轄,国際民事訴訟で問題となる域外的文書送達,在外証拠 の収集,在外証人等の召喚,外国判決の承認・執行とその手続などの問題と,国際法において問 題となる国家管轄権,刑事管轄権,域外適用,主権免除などの問題が扱われている。対外関係法 リステイトメントは,これまで,1962年第2次リステイトメント,1986年第3次リステイト メント(以下,第3リステイトメントとする)と2度にわたって公表されてきているが(第1次 リステイトメントは本分野には存在しない),今般公表された第4リステイトメントは,過去の 2版と異なり,部分的な改正にとどまり,条約にかかるいくつかの条項と本研究の対象とする第 4 部全般について見直されたものである(但し,第4部のうち,外交官,領事官及び国際機関の 主権免除に関する第6章 外国判決の承認等に関する事項のうち家事事件に関する484 乃至486 条,国際商事仲裁に関する第8章B節については第4リステイトメントの対象から外されてい る。このうち国際商事仲裁に関する部分は2015年に公表された国際商事仲裁及び投資紛争仲裁 リステイトメントに委ねられ,それ以外の部分については従前の第 3 リステイトメントが今後 も効力を有することとなる)。

第3リステイトメント公表後の30年間で,IT技術の利用や社会のボーダーレス化の進展により,国際取引や国際訴訟の有様は大きく変わって来た。IT化による紙からデータへの脱文書は,伝統的な国境概念による域外と域内の区分を大きく変容させ,また,取引において知的財産等の情報財が大きな役割を担うことで財産や情報の所在についての基本概念が変容してきている。当然のことながら,それらをどのように国家が管理するのかについての意識も変わっている。第3リステイトメントのうち,本研究の対象となる第4部についてのみ全面的な改正を必要がされたのは,この分野の判例や理論の発展が非常に大きく何らかの手当が必要とされたことを物語っているといえる。これらのIT化、情報化に伴う変化をふまえて,管轄権理論や国際民事手続そのほかの諸問題にかかるアメリカ法がどのように対応し変化しているかは、日本の該当分野に関わる立法、規律、私法、執行の各管轄権に関して大きく影響する。当該分野の日本の立法もまたこの30年間で大きく変化を遂げているが,これら日本の変容した状況も踏まえつつ,今後の様々な国際的な法問題に関する対応を検討する際にアメリカ法の対応を詳細に知り,参考とする意味は大きく,この視点から第4リステイトメントを取り上げ多角的な分析をすることは学術的にきわめて重要な意味を持ち、研究結果の社会的共有の必要は高い。

2.研究の目的

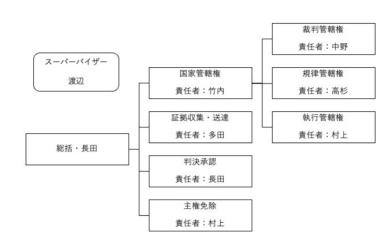
第4リステイトメント第4部の対象となる分野においては,第3リステイトメント公表以降 多くの判例が蓄積され,理論的背景並びに実務の状況が大きく変わっている。その一方で,アメ リカ合衆国が日本の最大の貿易相手国の 1 つとして揺るぎない地位を得ている状況には変化が なく,また相互の判決の承認執行が制度上認められない最大の貿易相手国中国とは異なり,アメ リカ合衆国との取引関係にかかる紛争解決の手段としては、依然として裁判制度の利用が重要 な手段となっていることは間違いがない。その点第 4 リステイトメントは実務的にも非常に重 要な指針となる。しかしながら,その対象範囲が広いことから,同リステイトメントについては, 日本においてほとんど研究されることがなかった。そのため,本研究の目的は,これら第3リス テイトメント以降のアメリカにおける対象分野の理論と判例の変遷を,第4 リステイトメント を題材に国際公法,国際私法,民事訴訟法の各専門家が多角的に研究し,さらに比較法的な検証 を加えて ,日本への示唆を得ることを目的としていた。また ,そもそもリステイトメント自体に は制定法としての拘束力はなく、単なる理論的な研究に終始するのではないかとの危惧もあり えたが,対外関係法リステイトメントは,アメリカ憲法,議会立法,裁判例,行政処分,慣習国 際法 ,条約 ,および州法を法源として作成されており ,裁判規範としては重要な価値を有してい ることは間違いがなく(たとえば,2010年の段階で,アメリカ連邦最高裁では第3リステイト メントが22回引用されており,特に近年では重要なランドマークとなるような国際法に関する 判例において第3リステイトメントを引用する傾向が強いとの指摘もある), その研究が実務に 与える影響も非常に大きいと思われ,実際に実務家との議論を通じてそのことを確認すること ができた。

3.研究の方法

本研究では,第4リステイトの該当部分について,国際法,国際私法,民事訴訟法,国際取引法の研究者,実務家による合同研究会方式で,第3リステイトメント以降のアメリカにおける法発展と変化について,多角的に研究を行う。さらに,外国の研究者を共同研究者に加え,比較法的なアプローチを盤石なものにした。

具体的な研究者間の役割分担については,アドバイザーである渡辺惺之大阪大学名誉教授の下, 長田が研究総括を務めるが,研究分担者については第4リステイトメント第4部を事項によって大きく6つに分け,それぞれに研究分担者を責任者として配置し,責任者の下に1名以上の共

同研究者を配置した。よ り具体的には,国家管轄 権グループ,裁判管轄権 グループ,規律管轄権グ ループ,執行管轄権・主 権免除グループ,外国判 決承認執行グループ,証 拠収集・送達グループで ある。さらに,インハウ スとして企業法務に携 わっている実務家にも 加わってもらうことに より,実務の視点から第 4 リステイトメントを評 価しなおすとともに,第 4 リステイトメントが国



際企業法務に与える影響についても検討を行った。

当初は,諸外国の研究者との交流を実際に行うことを予定していたが,初年度にコロナ感染症による様々な制約を受けた関係で,対面での研究交流が損なわれることとなったが,既に一定の研究交流のある研究者であったこともあり,オンラインにより実効的な意見交換や研究交流を進めることができた。

4.研究成果

上述したように,本研究においては,アメリカにおいて2018年に公表された第4次対外関係法(第4リステイトメント)を対象として,そこに表れた管轄権概念,外国判決承認や様々な国際的要素を有する裁判手続にかかる問題につき,第3次リステイトメント公表時から30年を経て,アメリカの実務や学術的な議論がどのような変遷を遂げてきたのか,またそれらを比較法的にどのように評価できるかにつき,国際公法,民事手続法および国際私法を専門とする各研究者が集って議論をし,また諸外国からの評価を踏まえて,多角的に研究をし,もって日本におけるこれら諸問題にかかる実務や理論への示唆を得ることを目的としていた。

実際には上述したグループ毎に,リステイトメントの各規定を配分し,それを全員が参加する研究会にて検討を行った。さらに具体的には,各研究者において第4リステイトメントの読み込み及び関連論文や所収判例の読み込みおよび分析を徹底的に行い,それを毎月の研究会において全共同研究者および研究分担者との活発な議論を行うことで,本研究に携わる全研究者において第4リステイトメントに表れた当該分野におけるアメリカでの実務や理論の変遷に関する理解を共通のものとした。

また,研究開始からコロナ禍による大きな制約を受けながらも,諸外国の研究者との研究交流により,諸外国から見た同リステイトメントの評価についても一定の示唆を得,かつ全研究者において共有することができた。

これらの研究活動によって、日本における管轄権概念、外国判決承認や国際的司法共助など様々な国際的要素を有する裁判手続にかかる問題につき、将来の実務や議論のあり方につき極めて大きな示唆を得ることができたと思量する。

またこれら研究活動の 1 つとして , 第 4 リステイトメント全体の解題を作成することができており , これらについては 2024 年度以降順次定期刊行物により公表をしていく予定である。

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計39件(うち査読付論文 2件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 0件)

1.著者名 Naoshi TAKASUGI	4.巻 16
2 给办证的	F 整仁在
2.論文標題 nternational Jurisdiction and Governing Law in Tort Cases in Japan	5 . 発行年 2023年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
JAPANES REPORTS FOR THE XXIst INTERNATIONAL CONGRESS OF COMPARATIVE LAW	219-236
	* * * o * #
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
4 ***	4 34
1. 著者名 高杉直	4.巻 212
2.論文標題 「調停による国際的な和解合意に関する国際連合条約の実施に関する法律」とシンガポール条約	5 . 発行年 2024年
3.雑誌名 法の支配	6.最初と最後の頁 85-98
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	- - -
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 長田真里	- 4.巻 1583
1 . 著者名	_
1.著者名 長田真里 2.論文標題	1583
1 . 著者名 長田真里 2 . 論文標題 北朝鮮帰国事業をめぐる損害賠償請求の国際裁判管轄 3 . 雑誌名	1583 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 長田真里 2 . 論文標題 北朝鮮帰国事業をめぐる損害賠償請求の国際裁判管轄 3 . 雑誌名	1583 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁
1.著者名 長田真里 2.論文標題 北朝鮮帰国事業をめぐる損害賠償請求の国際裁判管轄 3.雑誌名 令和4年度重要判例解説 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	1583 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 275-276 査読の有無
1 . 著者名 長田真里 2 . 論文標題 北朝鮮帰国事業をめぐる損害賠償請求の国際裁判管轄 3 . 雑誌名 令和4年度重要判例解説 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	1583 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 275-276
1 . 著者名 長田真里 2 . 論文標題 北朝鮮帰国事業をめぐる損害賠償請求の国際裁判管轄 3 . 雑誌名 令和4年度重要判例解説 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	1583 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 275-276 査読の有無 無
1 . 著者名 長田真里 2 . 論文標題 北朝鮮帰国事業をめぐる損害賠償請求の国際裁判管轄 3 . 雑誌名 令和4年度重要判例解説 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	1583 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 275-276 査読の有無
1 . 著者名 長田真里 2 . 論文標題 北朝鮮帰国事業をめぐる損害賠償請求の国際裁判管轄 3 . 雑誌名 令和4年度重要判例解説 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Nagata Mari 2 . 論文標題	1583 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 275-276 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 2 5 . 発行年
1 . 著者名 長田真里 2 . 論文標題 北朝鮮帰国事業をめぐる損害賠償請求の国際裁判管轄 3 . 雑誌名 令和4年度重要判例解説 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Nagata Mari	1583 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 275-276 査読の有無 無 国際共著
1 . 著者名 長田真里 2 . 論文標題 北朝鮮帰国事業をめぐる損害賠償請求の国際裁判管轄 3 . 雑誌名 令和4年度重要判例解説 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Nagata Mari 2 . 論文標題	1583 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 275-276 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 2 5 . 発行年
1 . 著者名 長田真里 2 . 論文標題 北朝鮮帰国事業をめぐる損害賠償請求の国際裁判管轄 3 . 雑誌名 令和4年度重要判例解説 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Nagata Mari 2 . 論文標題 International Aspects of Data Protection Law 3 . 雑誌名 Changing Orders in International Economic Law	1583 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 275-276 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 2 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 7~16
1 . 著者名 長田真里 2 . 論文標題 北朝鮮帰国事業をめぐる損害賠償請求の国際裁判管轄 3 . 雑誌名 令和4年度重要判例解説 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Nagata Mari 2 . 論文標題 International Aspects of Data Protection Law 3 . 雑誌名	1583 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 275-276 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 2 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 長田真里 2 . 論文標題 北朝鮮帰国事業をめぐる損害賠償請求の国際裁判管轄 3 . 雑誌名 令和4年度重要判例解説 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Nagata Mari 2 . 論文標題 International Aspects of Data Protection Law 3 . 雑誌名 Changing Orders in International Economic Law 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	1583 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 275-276 査読の有無 無 国際共著 4 . 巻 2 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 7~16

オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 長田真里 4 . 巻 69巻10号 2 . 論文標題 被雇用者に代表訴訟を認める州法と連邦仲裁法の優先関係が争われた事例 アメリカ連邦最高裁2022年6月 15日判決 (Viking River Cruises, Inc., v. Moriana, 596 U. S (2022)) 5 . 発行年 2022年 3 . 雑誌名 JCAジャーナル 6 . 最初と最後の頁 45 - 46 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 -		
2 論文標題		4 . 巻
###を必求特許のグローバルライセンス条件を決定する管轄を英国裁判所に認めた事件 英国最高裁2020年8月20日判決	長田真里	69巻10号
###を必求特許のグローバルライセンス条件を決定する管轄を英国裁判所に認めた事件 英国最高裁2020年8月20日判決	2 - 54- 14-16-16	5
月26日判決		
3 雑誌名 JCAジャーナル		2022年
ST - 63 表表名		
報酬第次の001(デジタルオブジェクト護別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著名名 長田賞里 2. 論文標題 4. 巻 60号0号 2. 論文標題 6. 景列と高校の頁 7. メリカ連邦最高戦2022年6月 15. 発行年 2022年 15.日対決 (Viking River Cruises, Inc., v. Moriana, 596 U. S. (2022)	3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
報酬第次の001(デジタルオブジェクト護別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著名名 長田賞里 2. 論文標題 4. 巻 60号0号 2. 論文標題 6. 景列と高校の頁 7. メリカ連邦最高戦2022年6月 15. 発行年 2022年 15.日対決 (Viking River Cruises, Inc., v. Moriana, 596 U. S. (2022)	JCAジャーナル	57 - 63
なし 無		01 00
なし 無	掲載論文のDOL(デジタルオブジェクト識別子)	査詰の有無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著名名 長田真里 2 . 論文標題 機度用者に代表訴訟を認める州法と連邦仲裁法の優先関係が争われた事例 アメリカ連邦最高裁2022年6月 16日刊法(Viking River Cruises, Inc., v. Noriana, 596 U. S. (2022)) 3 . 雑誌名 高 . JCAジャーナル		
1 著者名 名	4.U	
1 著名名 長田真里 2 . 論文構題 被策用者に代表訴訟を認める州法と連邦仲親法の優先関係が争われた事例 アメリカ連邦最高裁2022年6月 15日対次 (Viking River Cruises, Inc., v. Moriana, 596 U. S. (2022)) 3 . 雑誌名 JCAジャーナル 3 . 雑誌名 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	オープンアクセス	国際共著
長田真里 69者10号 2. 該文標題 被雇用電に代表訴訟を認める州法と連邦仲裁法の優先関係が争われた事例 アメリカ連邦最高裁2022年6月 15日が決(Viking River Cruises、Inc., v. Moriana, 596 U. S. (2022)) 5. 飛行年 2022年 3. 録話名 JCAジャーナル 首局報決を収入のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 直縁共著 4 - ゼープンアクセス 高彩音 4. 巻 70巻1号 2. 論文標題 国際商事仲裁ADR判例紹介(29) 5. 飛行年 2023年 3. 雑誌名 JCAジャーナル 6. 最初と最後の頁 23・24 4ープンアクセス オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 4 - 巻 70巻1号 4. 巻 70巻1号 4 - 巻 70巻1号 5. 飛行年 2023年 3. 雑誌名 中野俊一郎 4. 巻 70巻1号 2. 該資標題 外国執行行為の承認 - 最高裁令和3年5月25日判決を契機として - 3. 雑誌名 JCAジャーナル 5. 飛行年 2023年 3. 雑誌名 いたジャーナル 6. 最初と最後の頁 37・43 3. 雑誌名 中野俊一郎 6. 最初と最後の頁 37・43 1 意名 中野後のののOOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 6. 最初と最後の頁 37・43 1 最初論文のOOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 2. 請求行為の承認 - 最高統の有無 無	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
長田真里 69者10号 2. 該文標題 被雇用電に代表訴訟を認める州法と連邦仲裁法の優先関係が争われた事例 アメリカ連邦最高裁2022年6月 15日が決(Viking River Cruises、Inc., v. Moriana, 596 U. S. (2022)) 5. 飛行年 2022年 3. 録話名 JCAジャーナル 首局報決を収入のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 直縁共著 4 - ゼープンアクセス 高彩音 4. 巻 70巻1号 2. 論文標題 国際商事仲裁ADR判例紹介(29) 5. 飛行年 2023年 3. 雑誌名 JCAジャーナル 6. 最初と最後の頁 23・24 4ープンアクセス オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 4 - 巻 70巻1号 4. 巻 70巻1号 4 - 巻 70巻1号 5. 飛行年 2023年 3. 雑誌名 中野俊一郎 4. 巻 70巻1号 2. 該資標題 外国執行行為の承認 - 最高裁令和3年5月25日判決を契機として - 3. 雑誌名 JCAジャーナル 5. 飛行年 2023年 3. 雑誌名 いたジャーナル 6. 最初と最後の頁 37・43 3. 雑誌名 中野俊一郎 6. 最初と最後の頁 37・43 1 意名 中野後のののOOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 6. 最初と最後の頁 37・43 1 最初論文のOOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 2. 請求行為の承認 - 最高統の有無 無		
2. 論文標題	1.著者名	4 . 巻
被雇用者に代表訴訟を認める州法と連邦仲裁法の優先開係が争われた事例 アメリカ連邦最高裁2022年6月 15日判決 (Viking River Cruises, Inc., v. Moriana, 596 U. S. (2022))	長田真里	69巻10号
被雇用者に代表訴訟を認める州法と連邦仲裁法の優先開係が争われた事例 アメリカ連邦最高裁2022年6月 15日判決 (Viking River Cruises, Inc., v. Moriana, 596 U. S. (2022))		5 発行年
15日判決 (Viking River Cruises, Inc., v. Moriana, 596 U. S. (2022)) 3. 雑誌名 JCAジャーナル 電裁論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス 国際共著 1. 著者名 高杉直 1. 著者名 高杉直 2. 論文標題 JCAジャーナル 電裁論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 3. 雑誌名 JCAジャーナル 電数論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 電数論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 電数論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著者名 中野役一部 4. 巻 70章1号 23-24 国際共著 1. 著者名 中野役一部 2. 論文標題 5. 発行年 2023年 3. 雑誌名 JCAジャーナル 電数論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 4. 巻 70章1号 23-24 国際共著 4. 巻 70章1号 2023年 3. 雑誌名 JCAジャーナル 3. 雑誌名 JCAジャーナル 電数論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) ない 4. 巻 70章1号 70章1号 70章1号 2. 論文標題 70章1号 2. 論文標題 70章1号 3. 雑誌名 JCAジャーナル 電数論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) ない 電談の有無 無 国際共著	······	
3 . 解誌名 JCAジャーナル		2022年
A5 - 46 A - ブンアクセス A - ブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし		
# オープンアクセス		.5 10
# オープンアクセス	見載绘文のDOL(ごごねリオゴご。カト္ 神叫フヽ	本芸の方無
オープンアクセス コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 高杉直 4 . 巻 70巻1号 5 . 発行年 国際商事仲裁ADR判例紹介(29) 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 JCAジャーナル		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 高杉直 4. 巻 70巻1号 2. 論文標題 国際商事仲裁ADR判例紹介(29) 5. 発行年 2023年 3. 雑誌名 JCAジャーナル 6. 最初と最後の頁 23-24 電話の有無 無 1. 著者名 中野俊一郎 2. 論文標題 外国執行行為の承認・最高裁令和3年5月25日判決を契機として・ 3. 雑誌名 JCAジャーナル 4. 巻 70巻1号 3. 雑誌名 JCAジャーナル 6. 最初と最後の頁 37 - 43 日職論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 37 - 43 日職論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	なし	無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 高杉直 4. 巻 70巻1号 2. 論文標題 国際商事仲裁ADR判例紹介(29) 5. 発行年 2023年 3. 雑誌名 JCAジャーナル 6. 最初と最後の頁 23-24 またの有無 無 1 オープンアクセス 国際共著 1. 著者名 中野俊一郎 4. 巻 70巻1号 2. 論文標題 外国執行行為の承認・最高裁令和3年5月25日判決を契機として・ 5. 発行年 2023年 3. 雑誌名 JCAジャーナル 6. 最初と最後の頁 37・43 製献論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 なし 概 日際共著	+ − プンアクセフ	国際共革
1. 著者名	=	
高杉直 2 . 論文標題 国際商事仲裁ADR判例紹介 (29) 3 . 雑誌名 JCAジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス 1 . 著者名 中野俊一郎 2 . 論文標題 外国執行行為の承認 - 最高裁令和3年5月25日判決を契機として - 3 . 雑誌名 JCAジャーナル 現際共著	オーノファクセスではない、又はオーフファクセスか函難	-
高杉直 2 . 論文標題 国際商事仲裁ADR判例紹介 (29) 3 . 雑誌名 JCAジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス 1 . 著者名 中野俊一郎 2 . 論文標題 外国執行行為の承認 - 最高裁令和3年5月25日判決を契機として - 3 . 雑誌名 JCAジャーナル 現際共著	1 . 著者名	4 . 巻
2 . 論文標題 5 . 発行年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 23-24 23-24 8載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 1 . 著書名 中野俊一郎 2 . 論文標題 5 . 発行年 外国執行行為の承認 - 最高裁令和3年5月25日判決を契機として - 5 . 発行年 3 . 雑誌名 G . 最初と最後の頁 JCAジャーナル 査読の有無 8載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著		70巻1号
国際商事仲裁ADR判例紹介 (29) 3 . 雑誌名		
国際商事仲裁ADR判例紹介 (29) 3 . 雑誌名	2.論文標題	5 . 発行年
3 . 雑誌名		
JCAジャーナル 23-24 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 4 . 巻 中野俊一郎 5 . 発行年 2 . 論文標題 5 . 発行年 外国執行行為の承認 - 最高裁令和3年5月25日判決を契機として - 2023年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 JCAジャーナル 37 - 43 扇載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 ホープンアクセス 国際共著	□ 水 □	2020 -1
3. 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24 23-24	3 . 雑誌名	6 . 最初と最後の百
最載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし	** *** * *	
無		2J-2 4
無	日井公立のDOI(ごごクリナブご) クレ並のフト	木井の左無
オープンアクセス		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 中野俊一郎 4 . 巻 70巻1号 2 . 論文標題 外国執行行為の承認 - 最高裁令和3年5月25日判決を契機として - 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 JCAジャーナル 6 . 最初と最後の頁 37 - 43 局載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	なし	ж.
1 . 著者名 中野俊一郎 4 . 巻 70巻1号 2 . 論文標題 外国執行行為の承認 - 最高裁令和3年5月25日判決を契機として - 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 JCAジャーナル 6 . 最初と最後の頁 37 - 43 局載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	オープンアクセス	国際共著
中野俊一郎70巻1号2.論文標題 外国執行行為の承認 - 最高裁令和3年5月25日判決を契機として -5.発行年 2023年3.雑誌名 JCAジャーナル6.最初と最後の頁 37 - 43曷載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス査読の有無 無	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
中野俊一郎70巻1号2.論文標題 外国執行行為の承認 - 最高裁令和3年5月25日判決を契機として -5.発行年 2023年3.雑誌名 JCAジャーナル6.最初と最後の頁 37 - 43母戦論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	1	A 44
2.論文標題 5.発行年 外国執行行為の承認 - 最高裁令和3年5月25日判決を契機として - 2023年 3.雑誌名 6.最初と最後の頁 JCAジャーナル 37 - 43 曷載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著		
外国執行行為の承認 - 最高裁令和3年5月25日判決を契機として -2023年3 . 雑誌名 JCAジャーナル6 . 最初と最後の頁 37 - 43葛載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	中野俊一郎	70巻1号
外国執行行為の承認 - 最高裁令和3年5月25日判決を契機として -2023年3 . 雑誌名 JCAジャーナル6 . 最初と最後の頁 37 - 43曷載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス査読の有無 無	2 論文/	5
3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 JCAジャーナル 37 - 43 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著		
JCAジャーナル 37 - 43 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	外国乳仃仃舟の承認・最局裁令和3年5月25日判决を契機として・	2023年
JCAジャーナル 37 - 43 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	2. 始註夕	6 是初と是後の百
表載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
まープンアクセス 国際共著	JUAンヤーノル	37 - 43
まし 無 オープンアクセス 国際共著		
オープンアクセス 国際共著	号載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
	なし	無
	*ーゴ\\ アクヤフ	国際共革

1 . 著者名	4.巻
中野俊一郎	11
2 . 論文標題	5 . 発行年
国際民事手続法分野における最近の日本判例の展開 - 外国判決の承認・執行を中心として -	2022年
3.雑誌名 静宜法学	6 . 最初と最後の頁 1 - 62

掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
4 # + 1/2	4 YL
1 . 著者名	4.巻
中野俊一郎	65
2 . 論文標題	5 . 発行年
外国裁判所の専属的国際裁判管轄を定めた合意の有効性(東京高判令和2年7月22日)	2022年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
私法判例リマークス	137 - 140
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名	4.巻
竹内真理	1570
2 . 論文標題	5 . 発行年
リモートアクセス捜査と国家管轄権 最高裁令和3年2月1日第二小法廷決定	2022年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
令和3年重要判例解説	248 - 249
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名	4.巻
多田望	30
2.論文標題 民訴法118条3号の要件を具備しない懲罰的損害賠償としての金員の支払を命じた部分が含まれる外国裁判 所の判決に係る債権について弁済がされた場合に、その弁済が上記部分に係る債権に充当されたものとし て上記判決についての執行判決をすることの可否(最高裁令和3.5.25判決)	5 . 発行年 2022年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
新・判例解説Watch	329 - 332
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

#1/5	1
1.著者名	4 . 巻
長田真里	68巻8号
2、於小梅區	r 28/=/=
2.論文標題	5.発行年
米国民事訴訟におけるディスカバリと個人情報保護	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
JCAジャーナル	44 - 50
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
長田真里	2
2.論文標題	5 . 発行年
Recent Court Decisions on International Adjudicative Jurisdiction in Japan	2021年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Japan Commercial Arbitration Journal	79-87
Capair Committee (112) (12) (12) (12)	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	本芸の左無
	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	当际六年
コーファックとハとID-GV N、入ID-G フラックとハル 四本	I
1 . 著者名	4 . 巻
長田真里	256
2.論文標題	5.発行年
間接管轄(1)	2021年
2 1h÷+ 47	C 目初1.目後の五
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国際私法判例百選第3版(別冊ジュリスト)	186-187
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
中野俊一郎	68巻4号
2.論文標題	5.発行年
仲裁廷による暫定保全命令の執行(BayObLG,Besch.v.18.8.2020, SchiedsVZ 2020,315)	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
JCAジャーナル	6 - 10
	0 - 10
H # 스마 a pol (= ^ > ^ b l + = ^ > ^ b l + mul 7 >	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
っ ファッテムハ くはめい 人はつ ファノノ じハル 四元	i

4 ***	4 44
1 . 著者名	4.巻
中野俊一郎	256
2.論文標題	5 . 発行年
特別の事情の考慮 (1)	2021年
10330 4 13 0 3 16 (.)	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国際私法判例百選第3版(別冊ジュリスト)	168-169
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無

オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
オープンアクセスにはない、人はオープンアクセスが四無	-
1 . 著者名	4.巻
高杉直	68巻1号
2 . 論文標題	5.発行年
・ 開入 (2021年
ITではロボッキアとは、古岬 大国取同例2020年10月3日のEIIKはガスで失機として	2021+
2	(目がし目後の苦
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
JCAジャーナル	10 - 16
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
60	////
オープンアクセス	国際共革
=	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4.巻
高杉直	256
· · · · ·	
2 . 論文標題	5.発行年
当事者による法選択がない場合	
ヨ事有による/広選択がない場合	2021年
- ARM 6	6 PARI P// 6 T
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国際私法判例百選第3版(別冊ジュリスト)	58-59
	1
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無無
なし	無
オープンアクセス	
なし	無
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	無
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	無 国際共著 - 4.巻
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 多田望	無 国際共著 - 4.巻 120巻3号
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 多田望 2 . 論文標題	無 国際共著 - 4.巻 120巻3号 5.発行年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 多田望	無 国際共著 - 4.巻 120巻3号
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 多田望 2 . 論文標題 民事訴訟における域外送達に関する現代的考察	無 国際共著 - 4.巻 120巻3号 5.発行年 2021年
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 多田望 2 . 論文標題	無 国際共著 - 4.巻 120巻3号 5.発行年
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 多田望 2 . 論文標題 民事訴訟における域外送達に関する現代的考察 3 . 雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 120巻3号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 多田望 2 . 論文標題 民事訴訟における域外送達に関する現代的考察	無 国際共著 - 4.巻 120巻3号 5.発行年 2021年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 多田望 2 . 論文標題 民事訴訟における域外送達に関する現代的考察 3 . 雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 120巻3号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 多田望 2 . 論文標題 民事訴訟における域外送達に関する現代的考察 3 . 雑誌名 国際法外交雑誌	無 国際共著 - 4 . 巻 120巻3号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 421 - 442
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 多田望 2 . 論文標題 民事訴訟における域外送達に関する現代的考察 3 . 雑誌名 国際法外交雑誌 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	無 国際共著 - 4 . 巻 120巻3号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 421 - 442 査読の有無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 多田望 多田望 2 . 論文標題 民事訴訟における域外送達に関する現代的考察 3 . 雑誌名 国際法外交雑誌	無 国際共著 - 4 . 巻 120巻3号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 421 - 442
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 多田望 2 . 論文標題 民事訴訟における域外送達に関する現代的考察 3 . 雑誌名 国際法外交雑誌 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	無 国際共著 - 4 . 巻 120巻3号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 421 - 442 査読の有無 無
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 多田望 2 . 論文標題 民事訴訟における域外送達に関する現代的考察 3 . 雑誌名 国際法外交雑誌 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	無 国際共著 - 4 . 巻 120巻3号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 421 - 442 査読の有無

1.著者名	4 . 巻
多田望	256
2.論文標題	5.発行年
送達	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国際私法判例百選第3版(別冊ジュリスト)	190 - 191
当际位/4万別日 越来の以(//川川ノユリク ↑・)	190 - 191
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	<i>~</i> ``
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1. 著者名	4 . 巻
竹内真理	41
- AA A ITOT	77.45
2 . 論文標題	5.発行年
米国による金融・二次制裁の管轄権理論における評価とその課題 対イラン制裁法を素材として	2022年
0 hb+h /7	C 871 8" 0 7
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
世界法年報	69 - 105
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無無
(d.)	////
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
竹内真理	491
100000	
2.論文標題	5 . 発行年
国家管轄権の意義	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
法学教室	30 - 34
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
物製品大のDOT(デンタルオフシェクトinkがナ) なし	
a U	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
竹内真理	255
2. 論文標題	5 . 発行年
一方的独立宣言の合法性	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
	30 - 31
国際法判例百選第3版(別冊ジュリスト)	30 - 31
	30 - 31
国際法判例百選第3版(別冊ジュリスト)	
国際法判例百選第3版(別冊ジュリスト) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
国際法判例百選第3版(別冊ジュリスト)	
国際法判例百選第3版(別冊ジュリスト) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無無
国際法判例百選第3版(別冊ジュリスト) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無

1 . 著者名 村上正子	
서 L 正子	4 . 巻
	6
13—43	
0 +A	5 3×1-4-
2.論文標題	5 . 発行年
令和元年民事執行法改正 子の引渡しの強制執行について	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
早稲田大学法務研究論叢	136 - 156
#月#₩☆☆ のDOL / デンドカリ ナザンド カリ ****ローフ \	本はの大何
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
	当际六名
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
	_
村上正子	256
2.論文標題	5 . 発行年
離婚無効確認事件	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国際私法判例百選第3版(別冊ジュリスト)	178 - 179
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	本性の方無
	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
	二 炒八旬
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	<u>-</u>
1 . 著者名	4 . 巻
長田真里	-
2.論文標題	5 . 発行年
外国仲裁判断承認要件としての仲裁判断の「拘束性」 ニューヨーク条約5条1項e号および仲裁法45条2項7	2021年
号の解釈試論	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国際的権利保護制度の構築	301-316
	301-316
	301-316
国際的権利保護制度の構築	
国際的権利保護制度の構築 曷載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
国際的権利保護制度の構築	
国際的権利保護制度の構築 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無
国際的権利保護制度の構築 曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無
国際的権利保護制度の構築 曷載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	査読の有無
国際的権利保護制度の構築 曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無
国際的権利保護制度の構築 場載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	査読の有無無
国際的権利保護制度の構築 引載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	査読の有無 無 国際共著 -
国際的権利保護制度の構築 引載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	査読の有無無
国際的権利保護制度の構築 引載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	査読の有無 無 国際共著 -
国際的権利保護制度の構築 引載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	査読の有無 無 国際共著 -
国際的権利保護制度の構築	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 -
国際的権利保護制度の構築 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 ジニ・クニベルティ、長田真里訳 2.論文標題	査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年
国際的権利保護制度の構築 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 ジニ・クニベルティ、長田真里訳	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 -
国際的権利保護制度の構築	査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年
国際的権利保護制度の構築 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 ジニ・クニベルティ、長田真里訳 2 . 論文標題 執行にかかる属地主義と銀行口座の越境的差し押さえ	直読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 ・ 5 . 発行年 2021年
国際的権利保護制度の構築 引載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 ジニ・クニベルティ、長田真里訳 2 . 論文標題 執行にかかる属地主義と銀行口座の越境的差し押さえ 3 . 雑誌名	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
国際的権利保護制度の構築	直読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 ・ 5 . 発行年 2021年
国際的権利保護制度の構築 引載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 ジニ・クニベルティ、長田真里訳 2 . 論文標題 執行にかかる属地主義と銀行口座の越境的差し押さえ 3 . 雑誌名	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
国際的権利保護制度の構築 引載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 ジニ・クニベルティ、長田真里訳 2 . 論文標題 執行にかかる属地主義と銀行口座の越境的差し押さえ 3 . 雑誌名	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
国際的権利保護制度の構築 引載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 ジニ・クニベルティ、長田真里訳 2 . 論文標題 執行にかかる属地主義と銀行口座の越境的差し押さえ 3 . 雑誌名 国際的権利保護制度の構築	査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 63-90
国際的権利保護制度の構築 引載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 ジニ・クニベルティ、長田真里訳 2 . 論文標題 執行にかかる属地主義と銀行口座の越境的差し押さえ 3 . 雑誌名 国際的権利保護制度の構築	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 63-90 査読の有無
国際的権利保護制度の構築 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 ジニ・クニベルティ、長田真里訳 2 . 論文標題 執行にかかる属地主義と銀行口座の越境的差し押さえ 3 . 雑誌名 国際的権利保護制度の構築	査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 63-90
国際的権利保護制度の構築 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 ジニ・クニベルティ、長田真里訳 2 . 論文標題 執行にかかる属地主義と銀行口座の越境的差し押さえ 3 . 雑誌名 国際的権利保護制度の構築	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 63-90 査読の有無
国際的権利保護制度の構築 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 63-90
国際的権利保護制度の構築 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 ジニ・クニベルティ、長田真里訳 2 . 論文標題 執行にかかる属地主義と銀行口座の越境的差し押さえ 3 . 雑誌名 国際的権利保護制度の構築	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 63-90 査読の有無

***	1
1.著者名	4.巻
長田真里	-
2.論文標題	5 . 発行年
航空機墜落事故に基づく損害賠償	2020年
加工版学冷争以に至り、損害知识	20204
0. 4144-67	c = +n = // e =
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
消費者法判例百選<第2版>	232-233
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
40	////
オープンアクセス	同欧井 莱
· · · · · · - · ·	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
中野俊一郎	68-1
TEN W	
2 *^	F 38/-/T
2.論文標題	5.発行年
渉外民事保全訴訟における外国法の適用	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
JCAジャーナル	52-56
	02 00
日本シム・カDOL / デントリー・デン トー 地口フン	本共の大畑
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
カープラグラと人にはない、人はカープラグラと人が四年	_
	1 . "
1.著者名	4 . 巻
中野俊一郎	156-1
2 . 論文標題	5 . 発行年
訴訟当事者に判決の内容が了知されず又は了知する機会も実質的に与えられなかったことにより不服申立	2020年
ての機会が与えられないまま確定した外国裁判所の判決に係る訴訟手続と民訴法118条3号にいう公の秩序	20204
Cの機会が与えられないまま確定した外国裁判別の判決に係る訴訟子続と氏訴法110米3号にいう公の秩序	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
民商法雑誌	227-242
1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
&U	無
 オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 节型力	1 4 2 1
1. 著者名	4.巻
竹内真理	73-10
2.論文標題	5 . 発行年
個人情報保護法改正における域外適用の在り方	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
法律のひろば	33 - 41
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
- 60	~~
+ =	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

1 . 著者名	4.巻 <u>-</u>
竹内真理	-
2.論文標題	5.発行年
国家の刑事管轄権	2020年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
国際法の現在	227 - 239
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
竹内真理	1547
2.論文標題	5 . 発行年
サイバー犯罪と国家管轄権	2020年
つ Mitt 夕	6 早知と早後の百
3.雑誌名 ジュリスト	6.最初と最後の頁 73-78
71921	13-16
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無 無
オープンアクセス	
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国际六有
3 JOS JENCIO GOV (XIG.3 JOS JENG EIX	
1 . 著者名	4 . 巻
Dai, YOKOMIZO	287
2	5.発行年
2 . 論文標題 Cross-Border Trade Secret Disputes ; Analysis by Conflict of Laws	5 . 光行牛 2020年
Closs-bolder Trade Secret Disputes , Analysis by Continue of Laws	20204
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Nagoya University Journal of Law and Politics	47-58
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
なし	無
	~~~
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
. ***	) ALL
1.著者名 ###	4.巻
横溝大	119-2
2.論文標題	5.発行年
私法領域における条約・国家法間および条約間の相互作用	2020年
	·
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国際法外交雑誌	89 - 106
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

1 . 著者名 多田望	4.巻 61
2.論文標題 主たる営業所を日本に有する法人を被告とする訴えと民訴訟3条の9の「特別の事情」	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 私法判例リマークス	6.最初と最後の頁 150-153
  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)   なし	   査読の有無   無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Naoshi, Takasugi	4.巻
2 . 論文標題 Setting Aside of Arbitral Awards under the Japan Arbitration Act Recent Decisions by the Japanese Courts	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 Japan Commercial Arbitration Journal	6.最初と最後の頁 50-57
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	金読の有無無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 村上正子	4 . 巻
2.論文標題 訴訟当事者に不服申立ての機会が与えられないまま確定した外国欠席判決に係る訴訟手続と民訴法118条3 号の公序	5.発行年 2020年
3 . 雑誌名 令和元年度重要判例解説	6.最初と最後の頁 126-127
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	   査読の有無   無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
〔学会発表〕 計4件(うち招待講演 3件/うち国際学会 2件)	
1.発表者名 村上正子	
2.発表標題 知的財産権訴訟の国際裁判管轄 民訴法3条の9をめぐる裁判例の検討	
   3.学会等名   名古屋大学・台北大学知財法研究会(招待講演)(国際学会)	

4 . 発表年 2024年

1. 発表者名 Masako MURAKAMI	
2.発表標題 Degitalization of Civil Litagation Procedures in Japan	
3.学会等名 E-justice, Data Protection and Human Rights in Japan, Germany, Italy and Central Asia(招待講演	)(国際学会)
4 . 発表年 2023年	
1.発表者名 竹内真理	
2 . 発表標題 世界秩序から見た米国による金融制裁	
3.学会等名 世界法学会(招待講演)	
4.発表年 2021年	
1.発表者名 中野俊一郎	
2 . 発表標題 国際仲裁における第三国強行法規の適用	
3.学会等名 国際商取引学会	
4 . 発表年 2021年	
〔図書〕 計10件	
1.著者名中野 俊一郎	4 . 発行年 2023年
2.出版社 信山社出版	5.総ページ数 228
3 . 書名	
国際仲裁と国際私法	

1.著者名本間 请規、中野 俊一郎、酒井 一本間 请規、中野 俊一郎、酒井 一	4 . 発行年 2024年
2.出版社 有斐閣	5 . 総ページ数 302
3 . 書名 国際民事手続法〔第3版〕	
1 . 著者名 多田 望、長田 真里、村上 愛、申 美穂	4 . 発行年 2024年
2 . 出版社 有斐閣	5 . 総ページ数 ²⁴⁴
3.書名 国際私法〔第2版〕	
1 . 著者名 多田 望、北坂 尚洋、小池 未来、松永 詩乃美、寺井 里沙、片岡 雅世、申 美穂、黄 ジン霆、田中 美穂	4 . 発行年 2023年
2 . 出版社 法律文化社	5 . 総ページ数 ²¹⁰
3.書名 ベーシック国際取引法	
1 . 著者名 高杉 直、小池 未来、岡野 祐子、多田 望、田中 美穂、北坂 尚洋、長田 真里、後 友香ほか	4 . 発行年 2022年
2.出版社 法律文化社	5 . 総ページ数 300
3 . 書名 レクチャー国際取引法〔第3版〕	

1.著者名	4 . 発行年
高杉直、長田真里、多田望ほか	2022年
2 (1)(5)	L W ** > **
2.出版社	5.総ページ数
勁草書房	292
3 . 書名	
四际式争于剂//公	
	_
1. 著者名	4 . 発行年
多田 望、長田 真里ほか	2021年
2.出版社	5 . 総ページ数
有斐閣	226
다스(B)	
2 #47	
3.書名	
国際私法	
1 . 著者名	4.発行年
1  . 著者名       高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、	4 . 発行年 2021年
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、	2021年
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、 2.出版社	2021年 5 . 総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、	2021年
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、 2.出版社	2021年 5 . 総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、 2.出版社 有斐閣	2021年 5 . 総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、 2.出版社	2021年 5 . 総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2 . 出版社 有斐閣  3 . 書名	2021年 5 . 総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、 2.出版社 有斐閣	2021年 5 . 総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2 . 出版社 有斐閣  3 . 書名	2021年 5 . 総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2 . 出版社 有斐閣  3 . 書名	2021年 5 . 総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2 . 出版社 有斐閣  3 . 書名	2021年 5 . 総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2 . 出版社 有斐閣  3 . 書名	2021年 5 . 総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2. 出版社 有斐閣  3.書名 国際関係私法入門〔第4版補訂〕	2021年 5.総ページ数 ⁴⁸⁰
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2. 出版社 有斐閣  3.書名 国際関係私法入門〔第4版補訂〕	2021年 5 . 総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2. 出版社 有斐閣  3.書名 国際関係私法入門〔第4版補訂〕	2021年 5.総ページ数 480 4 . 発行年
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2. 出版社 有斐閣  3.書名 国際関係私法入門〔第4版補訂〕	2021年 5.総ページ数 ⁴⁸⁰
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2. 出版社 有斐閣  3.書名 国際関係私法入門〔第4版補訂〕	2021年 5.総ページ数 480 4 . 発行年
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2. 出版社 有斐閣  3.書名 国際関係私法入門〔第4版補訂〕	2021年 5.総ページ数 480 4 . 発行年
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2 . 出版社 有斐閣  3 . 書名 国際関係私法入門〔第4版補訂〕  1 . 著者名 小林 秀之、村上 正子	2021年 5.総ページ数 480 4.発行年 2020年
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2 . 出版社 有斐閣  3 . 書名 国際関係私法入門〔第4版補訂〕  1 . 著者名 小林 秀之、村上 正子	2021年 5.総ページ数 480  4.発行年 2020年  5.総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2 . 出版社 有斐閣  3 . 書名 国際関係私法入門〔第4版補訂〕  1 . 著者名 小林 秀之、村上 正子	2021年 5.総ページ数 480 4.発行年 2020年
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2 . 出版社 有斐閣  3 . 書名 国際関係私法入門〔第4版補訂〕  1 . 著者名 小林 秀之、村上 正子	2021年 5.総ページ数 480  4.発行年 2020年  5.総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2 . 出版社 有斐閣  3 . 書名 国際関係私法入門〔第4版補訂〕  1 . 著者名 小林 秀之、村上 正子	2021年 5.総ページ数 480  4.発行年 2020年  5.総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2 . 出版社 有斐閣  3 . 書名 国際関係私法入門(第4版補訂)  1 . 著者名 小林 秀之、村上 正子  2 . 出版社 弘文堂	2021年 5.総ページ数 480  4.発行年 2020年  5.総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2 . 出版社 有斐閣  3 . 書名 国際関係私法入門〔第4版補訂〕  1 . 著者名 小林 秀之、村上 正子  2 . 出版社 弘文堂  3 . 書名	2021年 5.総ページ数 480  4.発行年 2020年  5.総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2 . 出版社 有斐閣  3 . 書名 国際関係私法入門(第4版補訂)  1 . 著者名 小林 秀之、村上 正子  2 . 出版社 弘文堂	2021年 5.総ページ数 480  4.発行年 2020年  5.総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2 . 出版社 有斐閣  3 . 書名 国際関係私法入門〔第4版補訂〕  1 . 著者名 小林 秀之、村上 正子  2 . 出版社 弘文堂  3 . 書名	2021年 5.総ページ数 480  4.発行年 2020年  5.総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2 . 出版社 有斐閣  3 . 書名 国際関係私法入門〔第4版補訂〕  1 . 著者名 小林 秀之、村上 正子  2 . 出版社 弘文堂  3 . 書名	2021年 5.総ページ数 480  4.発行年 2020年  5.総ページ数
高杉直、多田望、長田真里、岡野祐子、田中美穂、北坂尚洋、  2 . 出版社 有斐閣  3 . 書名 国際関係私法入門〔第4版補訂〕  1 . 著者名 小林 秀之、村上 正子  2 . 出版社 弘文堂  3 . 書名	2021年 5.総ページ数 480  4.発行年 2020年  5.総ページ数

1.著者名   野村 美明、高杉 直、長田 真里、小池 未来、黄 ジン霆、岩本 学、中林 啓一、小野木 尚、山口 敦子、藤澤 尚江、西岡 和晃、羽賀 由利子	4 . 発行年 2020年
2.出版社	5.総ページ数
法律文化社	318
3 . 書名	
新・ケースで学ぶ国際私法	

# 〔産業財産権〕

〔その他〕

_

6. 研究組織

氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)     所属研究機関・部局・職 (機関番号)     備考       竹内 真理     神戸大学・法学研究科・教授       研究分分 分別 (7akeuchi Mari)     (Takeuchi Mari)       担者     (00346404)     (14501)	
研究分担者 (Takeuchi Mari)	
(00346404) (14501)	
村上 正子 名古屋大学・法学研究科・教授	
研究分为担者 (Murakami Masako)	
(10312787) (13901)	
木村 美穂 (田中美穂) 近畿大学・法学部・教授	
研究 分担者	
(10330226) (34419)	
中野 俊一郎 神戸大学・法学研究科・教授	
研究分担者	
(30180326) (14501)	
多田 望 西南学院大学・法学部・教授	
研究分 分担者	
(40274683) (37105)	

6 . 研究組織(つづき	•
--------------	---

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	高杉 直	同志社大学・法学部・教授	
研究分担者	(Takasugi Naoshi)		
	(60243747)	(34310)	
	横溝 大	名古屋大学・法学研究科・教授	
研究分担者	(Yokomizo Dai)		
	(00293332)	(13901)	

# 7 . 科研費を使用して開催した国際研究集会

### 〔国際研究集会〕 計1件

国際研究集会	開催年
中国における対外関係法制の新しい動向	2024年~2024年

### 8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------